

## 平成 26 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 25 年 11 月 1 日

上場会社名 王子ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3861 URL <http://www.ojiholdings.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 進藤 清貴  
 常務グループ経営委員  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートガバナンス本部 (氏名) 武田 芳明 (TEL) 03(3563)1111  
 副本部長

四半期報告書提出予定日 平成 25 年 11 月 13 日 配当支払開始予定日 平成 25 年 12 月 2 日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 3 月期第 2 四半期	642,649	6.3	26,522	21.1	31,499	84.8	15,876	88.5
25 年 3 月期第 2 四半期	604,662	△1.1	21,893	△33.9	17,045	△27.5	8,421	△29.8

(注) 包括利益 26 年 3 月期第 2 四半期 67,350 百万円 (1,009.8%) 25 年 3 月期第 2 四半期 6,068 百万円 (△52.3%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26 年 3 月期第 2 四半期	16	08	16	06
25 年 3 月期第 2 四半期	8	53	8	53

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		一株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
26 年 3 月期第 2 四半期	1,910,990		641,799		29.1	562	25	
25 年 3 月期	1,831,251		579,128		27.6	511	95	

(参考) 自己資本 26 年 3 月期第 2 四半期 555,179 百万円 25 年 3 月期 505,483 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計	
	円	銭	円	銭	円	銭
25 年 3 月期	—	5.00	—	5.00	10.00	
26 年 3 月期	—	5.00				
26 年 3 月期(予想)			—	5.00	10.00	

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成 26 年 3 月期の連結業績予想 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	1,340,000	7.9	63,000	20.3	58,000	6.3	30,000	17.2	30	38

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	1,064,381,817株	25年3月期	1,064,381,817株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	76,965,022株	25年3月期	77,022,463株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	987,396,056株	25年3月期2Q	987,133,820株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
4. 補足情報 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、円高是正等により緩やかながら国内経済の景気改善が見られるものの、欧州経済の低迷・新興国の成長鈍化等による世界経済停滞もあり、全体として不透明な状況で推移しました。

このような状況の中、当社グループは、海外事業の一層の拡大、産業用フィルムを始めとする機能材製品群の生産能力増強、最適生産体制の構築、発電事業の強化等の事業構造転換諸施策を進めています。

以上により、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高642,649百万円（前年同四半期比 6.3%増収）、営業利益26,522百万円（同 21.1%増益）、経常利益 31,499百万円（同 84.8%増益）、四半期純利益 15,876百万円（同 88.5%増益）となりました。

各セグメントの状況は、次のとおりです。

#### ○生活産業資材

当第2四半期連結累計期間の売上高は、268,052百万円（前年同四半期比 1.0%減収）となりました。

国内事業では、段ボール原紙・段ボールの販売は、飲料・青果物向け等の堅調な推移により販売量は増加したものの、市況価格軟化等により売上高は前年を下回りました。その他の販売は、全体として、需要不振等により減少しました。

海外事業では、主要な事業展開地域である東南アジアにおいて、段ボール原紙の販売は堅調に推移し、段ボールの販売も飲料・加工食品関連を中心に堅調に推移しました。

#### ○印刷情報メディア

当第2四半期連結累計期間の売上高は、154,421百万円（前年同四半期比 4.1%減収）となりました。

国内事業では、新聞用紙の販売は、緩やかな部数の減少と前年のロンドンオリンピック開催影響の反動等によるページ数の減少から、前年を下回りました。印刷・情報用紙の販売は、円安進行等による輸入紙の減少等により販売量は増加したものの、市況価格軟化等により売上高は前年を下回りました。

#### ○機能材

当第2四半期連結累計期間の売上高は、107,014百万円（前年同四半期比 12.9%増収）となりました。

国内事業では、特殊紙は、新製品開発等による拡販に努めたものの既存製品群の需要低迷により国内販売は減少しましたが、輸出版売は新規顧客開拓および電気材料の好調により増加しました。感熱紙は、国内販売は横這いとなりましたが、輸出版売は増加しました。

海外事業では、感熱紙の販売は、北米・南米においては旺盛な需要により大幅な増加となり、欧州・アジアにおいても堅調に推移しました。

#### ○資源環境ビジネス

当第2四半期連結累計期間の売上高は、88,424百万円（前年同四半期比 70.6%増収）となりました。

国内事業では、パルプの販売は増加し、木材の販売は需要回復により増加しました。

海外事業では、パルプの販売は、ニュージーランド子会社での漂白機械パルプの生産本格化、2012年度第1四半期末より連結子会社化したブラジル子会社の大きな寄与により、増加しました。木材の販売は、ニュージーランド子会社での販売が増加しました。

### (2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比し79,738百万円増加して、1,910,990百万円となりました。流動資産は26,495百万円増加し、固定資産は53,243百万円増加しました。

負債につきましては、前連結会計年度末に比し17,068百万円増加して、1,269,190百万円となりました。なお有利子負債は前連結会計年度末に比し、37,977百万円増加し、869,082百万円となりました。

純資産につきましては、62,670百万円増加して、641,799百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2013年5月15日の決算短信で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2013年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	50,621	71,446
受取手形及び売掛金	269,137	269,476
有価証券	7,144	7,358
商品及び製品	84,877	89,133
仕掛品	17,655	21,071
原材料及び貯蔵品	60,554	63,608
その他	48,580	42,495
貸倒引当金	△3,071	△2,594
流動資産合計	535,499	561,995
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	203,363	204,792
機械装置及び運搬具（純額）	375,841	389,444
土地	236,091	235,919
その他（純額）	275,347	298,607
有形固定資産合計	1,090,645	1,128,764
無形固定資産		
のれん	14,806	15,599
その他	10,954	11,046
無形固定資産合計	25,760	26,646
投資その他の資産		
投資有価証券	150,294	164,267
その他	31,073	31,228
貸倒引当金	△2,022	△1,910
投資その他の資産合計	179,345	193,584
固定資産合計	1,295,751	1,348,995
資産合計	1,831,251	1,910,990

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2013年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	210,921	193,872
短期借入金	307,841	306,627
1年内償還予定の社債	20,160	20,130
未払法人税等	5,371	6,629
引当金	857	857
その他	82,974	71,794
流動負債合計	628,127	599,912
固定負債		
社債	140,160	160,110
長期借入金	362,943	382,215
引当金		
退職給付引当金	53,232	53,919
役員退職慰労引当金	1,580	1,404
訴訟損失引当金	4,361	4,688
環境対策引当金	1,723	1,738
特別修繕引当金	131	126
引当金計	61,028	61,877
その他	59,863	65,075
固定負債合計	623,995	669,278
負債合計	1,252,122	1,269,190
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	103,880	103,880
資本剰余金	112,930	112,893
利益剰余金	320,086	331,908
自己株式	△43,140	△43,089
株主資本合計	493,756	505,594
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,100	21,867
繰延ヘッジ損益	△252	△283
土地再評価差額金	4,875	4,205
為替換算調整勘定	△8,997	23,795
その他の包括利益累計額合計	11,726	49,585
新株予約権	235	265
少数株主持分	73,410	86,355
純資産合計	579,128	641,799
負債純資産合計	1,831,251	1,910,990

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
売上高	604,662	642,649
売上原価	472,724	501,956
売上総利益	131,937	140,693
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	57,924	60,340
その他	52,120	53,830
販売費及び一般管理費合計	110,044	114,170
営業利益	21,893	26,522
営業外収益		
受取利息	360	504
受取配当金	1,762	1,695
為替差益	291	10,020
持分法による投資利益	—	1,334
その他	2,265	1,949
営業外収益合計	4,679	15,504
営業外費用		
支払利息	5,701	5,565
持分法による投資損失	245	—
その他	3,580	4,962
営業外費用合計	9,527	10,527
経常利益	17,045	31,499
特別利益		
固定資産売却益	34	331
負ののれん発生益	466	—
その他	1	33
特別利益合計	501	364
特別損失		
減損損失	132	2,025
固定資産除却損	1,316	1,053
持分法適用関連会社の連結子会社化に伴う損失	858	—
その他	4,126	1,428
特別損失合計	6,433	4,507
税金等調整前四半期純利益	11,114	27,356
法人税、住民税及び事業税	4,427	7,161
法人税等調整額	△3,452	596
法人税等合計	975	7,757
少数株主損益調整前四半期純利益	10,139	19,598
少数株主利益	1,717	3,722
四半期純利益	8,421	15,876



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,139	19,598
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,940	5,565
繰延ヘッジ損益	△384	△26
為替換算調整勘定	△5,533	39,969
持分法適用会社に対する持分相当額	7,787	2,243
その他の包括利益合計	△4,070	47,751
四半期包括利益	6,068	67,350
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,555	54,405
少数株主に係る四半期包括利益	△486	12,944

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	11,114	27,356
減価償却費	34,615	35,920
減損損失	132	2,025
のれん償却額	705	1,396
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△648	△1,183
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	430	351
受取利息及び受取配当金	△2,122	△2,199
支払利息	5,701	5,565
為替差損益 (△は益)	△285	△8,072
持分法による投資損益 (△は益)	245	△1,334
固定資産除却損	1,316	1,053
固定資産売却損益 (△は益)	△34	△331
持分法適用関連会社の連結子会社化に伴う損失	858	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,468	4,566
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,080	△7,496
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,306	△19,722
その他	6,173	2,488
小計	53,284	40,383
利息及び配当金の受取額	2,267	2,647
利息の支払額	△5,576	△5,477
法人税等の支払額	△10,079	△3,038
営業活動によるキャッシュ・フロー	39,896	34,516
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△28,137	△35,533
有形及び無形固定資産の売却による収入	151	815
投資有価証券の取得による支出	△190	△2,655
投資有価証券の売却による収入	42	385
連結子会社株式の追加取得による支出	△4,967	△0
貸付けによる支出	△795	△941
貸付金の回収による収入	799	999
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△4,647	—
その他	△27	△1,530
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,772	△38,461

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	10,652	28,733
長期借入れによる収入	4,441	29,896
長期借入金の返済による支出	△9,098	△50,142
社債の発行による収入	39,790	39,790
社債の償還による支出	△80	△20,080
自己株式の取得による支出	△16	△49
配当金の支払額	△4,941	△4,943
その他	△803	△1,485
財務活動によるキャッシュ・フロー	39,944	21,721
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,767	2,681
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	45,835	20,457
現金及び現金同等物の期首残高	43,831	57,048
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	114	—
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	2,598	527
現金及び現金同等物の四半期末残高	92,379	78,033

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				計	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	生活産業 資材	印刷情報 メディア	機能材	資源環境 ビジネス					
売上高									
外部顧客への売上高	252,559	143,859	87,618	30,461	514,498	90,164	604,662	—	604,662
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18,292	17,171	7,146	21,354	63,965	49,337	113,302	△113,302	—
計	270,852	161,030	94,764	51,816	578,463	139,501	717,965	△113,302	604,662
セグメント利益 又は損失(△)	12,083	△1,107	4,907	2,933	18,818	3,055	21,873	20	21,893

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業・機械事業等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額 20百万円は、主として内部取引にかかる調整額です。

3. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				計	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	生活産業 資材	印刷情報 メディア	機能材	資源環境 ビジネス					
売上高									
外部顧客への売上高	249,044	138,594	97,496	62,615	547,751	94,898	642,649	—	642,649
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,007	15,826	9,517	25,809	70,161	51,757	121,918	△121,918	—
計	268,052	154,421	107,014	88,424	617,912	146,655	764,568	△121,918	642,649
セグメント利益 又は損失(△)	9,456	△2,638	5,691	9,928	22,439	3,656	26,095	426	26,522

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業・機械事業等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額 426百万円は、主として内部取引にかかる調整額です。

3. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

一層のグループ経営効率の最大化、各事業群の経営責任の明確化を推進するため、当社は2012年10月1日に

持株会社へ移行しました。

これに伴う組織再編により、2013年3月期第3四半期連結会計期間より、事業セグメントを従来の「紙パルプ製品事業」、「紙加工製品事業」、「その他」の3区分から、「生活産業資材」、「印刷情報メディア」、「機能材」、「資源環境ビジネス」、「その他」の5区分へ変更しています。

各報告セグメントの主要な事業内容は以下の通りです。

生活産業資材・・・・・・・・ 段ボール原紙事業、段ボール加工事業、白板紙・包装用紙事業、紙器・製袋事業、家庭用品事業

印刷情報メディア・・・・ 新聞用紙事業、印刷・出版・情報用紙事業

機能材・・・・・・・・・・・・ 特殊紙事業、感熱紙事業、粘着事業、フィルム事業

資源環境ビジネス・・・・ 木材事業、パルプ事業、エネルギー事業

その他・・・・・・・・・・・・ 不動産事業、機械事業、商事他

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント区分で記載しています。

## 4. 補足情報

## 2014年3月期 第2四半期決算説明参考資料

## ◎連結経営成績 (億円)

		第2四半期 (累計)		通期 (予想)	
			対前年同期増減		対前年増減
売上高	生活産業資材	2,681	△28		
	印刷情報メディア	1,544	△66		
	機能材	1,070	123		
	資源環境ビジネス	884	366		
	その他	1,467	72		
	調整額 (注)	△1,219	△86		
	計	6,426	380	13,400	985
		国内	5,127	△83	
	海外 (海外売上高比率)	1,299 (20.2%)	463 (6.4%)		
営業利益		265	46	630	106
経常利益		315	145	580	34
当期純利益		159	75	300	44

(注) セグメント間の内部売上高又は振替高に係る調整額

為替レート (円/US\$)	98.9	19.5	99.5	16.4
----------------	------	------	------	------

\*下期 100円/US\$前提

減価償却費 (億円)	359	13	727	6
設備投資額 (億円)	247	△44	735	61

\*一部在外子会社については、親会社の決算期ベースに補正しています

## ◎連結就業人員 (人)

	2013年9月末		2014年3月末 (予想)	
		2013年3月末比		2013年3月末比
期末就業人員数	28,730	1,370	31,412	4,052
(内、国内)	(17,447)	(△27)	(17,266)	(△208)

## ◎連結財政状態 (億円)

	2013年9月末	
		2013年3月末比
総資産	19,110	797
純資産	6,418	627
有利子負債残高	8,691	380

## ◎連結キャッシュ・フロー (億円)

	第2四半期 (累計)	
		対前年同期増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	345	△54
投資活動によるキャッシュ・フロー	△385	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	217	△182